

プログラム

7月12日 (土) 会場 アメジスト

スイーツセミナー

14:00~14:45

共催：サノフィ株式会社
座長：田中 暁生 (広島大学)

結節性痒疹の病態に潜むBIG4とその黒幕IL-4/13

端本 宇志
(防衛医科大学校)

一般演題 1 1~6

15:00~16:00

座長：松下 茂人 (鹿児島医療センター)

1 広範囲または筋肉露出を伴う皮膚欠損に対する植皮固定における陰圧創傷治癒システムの安全性と有用性に関する前向き介入研究

○中村 貴之¹, 藤澤 康弘^{1,2}, 乃村 俊史¹
(1. 筑波大学 2. 愛媛大学)

2 宮崎大学皮膚科でのびまん性神経線維腫切除の工夫 ~第2報: 基部水平マットレス縫合は有効である~

○持田 耕介
(宮崎大学)

3 神経線維腫症 I 型患者に発症した両側性乳がんの一例

○加来 洋¹, 名嘉真 健太¹, 土居 礼一¹, 嘉多山 絵理¹, 高尾 優子², 唐 宇飛², 名嘉真 武國¹
(1. 久留米大学 2. 同 外科学 乳腺・内分泌外科)

4 肺・肝・脳・結膜に転移を呈した頭部血管肉腫の一例

○柳 輝希, 工藤 真未, 宮城 拓也, 山口 さやか, 山形 航, 高橋 健造
(琉球大学)

5 皮膚血管肉腫に対するトモセラピーとタキサン系薬剤併用療法の有用性に関する後ろ向き観察研究

○青木 恵美¹, 藤井 一恭^{1,2}, 米倉 健太郎³, 西田 博利⁴, 岩田 昌史¹, 戸澤 貴久¹, 生駒 宗禎¹, 松下 茂人¹
(1. 鹿児島医療センター 2. 近畿大学医学部 3. 今村総合病院 4. 今村総合病院 放射線科)

6 甲状腺癌の皮膚転移の 1 例

○村尾 和俊, 遠藤 理子, 久保 宜明
(徳島大学)

一般演題 2 7~12

16:00~17:00

座長：東 裕子 (鹿児島市立病院)

7 空胞変性は基底細胞に、海綿状態は基底細胞より上に起きる

○今山 修平
(今山修平クリニック&ラボ皮膚科病理診断科)

8 乳児に発症した間質型汎発性環状肉芽腫と思われた 1 例

○後藤 瑞生¹, 高木 杏子¹, 広瀬 晴奈¹, 波多野 豊¹, 西田 陽登²
(1. 大分大学 2. 同 診断病理学講座)

9 デュピルマブが有効であった喉頭浮腫を伴う慢性特発性蕁麻疹 (CSU) の 1 例

○伊藤 友章¹, 原田 和俊¹, 本橋 玲²
(1. 東京医科大学 2. 同 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

10 ネモリズマブ関連皮膚反応の臨床像とリスク因子の探索的解析

○田中 暁生¹, 佐々木 亘¹, 齋藤 怜¹, 山北 高志², 杉浦 一充², 上出 良一³, 堀 仁子⁴, 内山 明彦⁵,
茂木 精一郎⁵, 鈴木 健太⁶, 渡邊 大輔⁶, 池上 撤栄⁷, 井川 健⁷, 鎌田 啓文⁸, 天野 博雄⁸, 久保田 典子⁹,
乃村 俊史⁹, 高橋 隼也¹⁰, 小澤 麻紀¹⁰, 木村 優香¹¹, 片岡 葉子¹¹, 嘉村 真知子¹², 杉田 和成¹², 三上 万理子¹³
(1. 広島大学 2. 藤田医科大学 3. ひふのクリニック人形町 4. 市立旭川病院 5. 群馬大学 6. 愛知医科大学
7. 獨協医科大学 8. 岩手医科大学 9. 筑波大学 10. 東北大学 11. 大阪はびきの医療センター 12. 佐賀大学
13. 横浜西口菅原皮膚科)

11 HPV29型を同定した手指疣状表皮様嚢腫の1例

○落合 咲和子¹, ニッ谷 剛俊¹, 山口 礼門¹, 石倉 祐貴¹, 安澤 数史¹, 清水 晶¹, 江川 清文²
(1. 金沢医科大学 2. アトピアクリニック)

12 イミキモドクリームが著効したネザートン症候群患者における多発性尋常性疣贅

○森実 真
(岡山大学)

特別講演

17:15~18:00

座長：江川 形平 (鹿児島大学)

Gamma-とMu-Papillomaviruses の発見-臨床からその基礎をみる

江川 清文

(東京慈恵会医科大学非常勤講師 熊本大学医学部非常勤講師 アトピアクリニック副院長)

7月13日 (日) 会場 アメジスト

一般演題3 13~17

8:50~9:40

座長：内宮 礼嗣 (皮ふ科内宮医院)

~~13 皮膚科医が推奨すべきサンスクリン剤~~

○島田 辰彦
~~-(島田ひふ科)-~~

29 乾癬モデル動物を用いたVEGFR-2標的免疫療法の開発

○延山 嘉真¹, 富永 美菜子¹, 石氏 陽三¹, 佐藤 俊之¹, 出来尾 格¹, 西村 尚², 光永 真人², 猿田 雅之²,
朝比奈 昭彦¹
(1. 東京慈恵会医科大学 2. 同 内科学講座 消化器・肝臓内科)

14 ビダラビン外用が有効だった尖圭コンジローマの2例

○牧野 公治¹, 大石 空², 三井 土和^{3,4}, 水上 智之⁵
(1. 熊本医療センター 2. 大石皮ふ科クリニック熊本県水俣市 3. 熊本医療センター血液内科
4. 済生会熊本病院総合腫瘍科 5. 熊本医療センター小児科)

15 手に生じた黒色糸状菌による深在性皮膚真菌症の2例

○柏田 香代¹, 野口 博光², 林 大貴¹, 木村 俊寛¹, 島田 秀一¹, 澤村 創一郎¹, 梶原 一亨¹, 牧野 雄成¹,
宮下 梓¹, 福島 聡¹
(1. 熊本大学 2. のぐち皮ふ科)

16 大腿部に生じたFonsecaea monophoraによるクロモブラストミコーシスの1例

○山口 さやか, 宮城 拓也, 柳 輝希, 高橋 健造
(琉球大学)

17 肥厚爪と角化型疥癬について

○和田 康夫
(赤穂市民病院)

休憩

9:40~9:50

18 分子標的薬治療 5年間の総括

○馬場 まゆみ¹, 吉崎 愛², 東 裕子³
 (1. 国立療養所奄美和光園 2. 鹿児島県立大島病院 3. 鹿児島市立病院)

19 家畜用消毒薬(クリアキル®)の自己注射による軟部組織障害の1例

○青野 将太¹, 吉田 雄一¹, 陶山 淑子², 山家 健作³
 (1. 鳥取大学 2. 同 形成外科 3. 同 整形外科)

20 ペムブロリズマブ投与中に両下腿に広範囲の結節性紅斑を生じた1例

○中嶋 万季¹, 中嶋 千紗¹, 白居 駿也¹, 大塚 篤司¹, 岩朝 勤²
 (1. 近畿大学 2. 同 腫瘍内科)

21 免疫チェックポイント阻害薬により重症な皮膚障害を呈した2例

○山田 きよ子¹, 里村 緑², 末吉 和宜³, 東 裕子¹
 (1. 鹿児島市立病院 2. 同 呼吸器内科 3. 同 病理診断科)

22 多発性神経鞘腫症(schwannomatosis)の1例

○今福 信一, 筒井 ゆき
 (福岡大学)

23 Meleda型掌蹠角化症に悪性黒色腫を生じた一例

○年名 悠¹, 坂本 翔一², 村岡 響子¹, 原 知之¹, 稲葉 豊¹, 山本 有紀¹, 神人 正寿¹, 中野 創³, 赤坂 英二郎³
 (1. 和歌山県立医科大学 2. 和歌山ろうさい病院 3. 弘前大学)

24 同種造血幹細胞移植を施行するも致命的な経過を辿ったSézary 症候群の1例

○本田 遼馬¹, 木村 エレナ¹, 田中 茜², 中世古 知昭², 濱田 利久¹, 菅谷 誠¹
 (1. 国際医療福祉大学 2. 同 血液内科)

25 壊疽性膿皮症との鑑別を要した未分化大細胞型リンパ腫

○井上 卓也, 杉田 和成
 (佐賀大学)

26 右下肢に著明な浮腫をきたした節外性NK/T細胞リンパ腫の一例

○太田 円莉¹, 佐々木 奈津子¹, 廣澤 誠², 澤田 雄宇¹
 (1. 産業医科大学 2. 同 血液内科)

27 アプレミラストが有効であったインフリキシマブによる乾癬様皮疹

○山本 真有子¹, 佐野 ほづみ², 水田 洋³, 中井 浩三¹
 (1. 高知大学 2. 佐野皮膚科 3. 野市中央病院内科・胃腸内科)

28 サルモネラ腸炎を併発し治療に難渋した掌蹠外病変優位の掌蹠膿疱症の一例

○大日 輝記
 (香川大学)

~~29 乾癬モデル動物を用いたVEGFR-2標的免疫療法の開発~~

~~○延山 嘉真¹, 冨永 美菜子¹, 石氏 陽三¹, 佐藤 俊之¹, 出来尾 格¹, 西村 尚², 光永 真人², 猿田 雅之²,
 朝比奈 昭彦¹
 (1. 東京慈恵会医科大学 2. 同 内科学講座 消化器・肝臓内科)~~

13 皮膚科医が推奨すべきサンスクリーン剤

○島田辰彦
 (島田ひふ科)

共催：マルホ株式会社
座長：高橋 健造（琉球大学）

アトピー性皮膚炎の病態とかゆみ制御の意義

梶島 健治（京都大学）